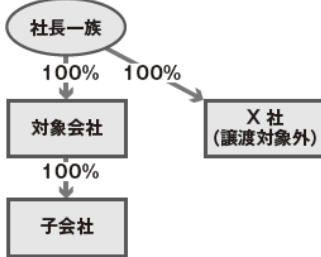


事前検討

当日のご参加にあたり、事前にご検討ください。

※事前検討は、参加者の皆さまの講義の理解度を深めていただくために実施するものです。個別解答の返却や、参加者による当日の発表などは行いません。予めご了承ください。

事例1：顧問先の社長がM&Aによる土木工事業の取得を考えており、財務DDを依頼されました。対象会社の資本関係及び過去の決算書は以下のとおりですが、何に着眼してDDを進めますか？



【案件概要】

- ・対象会社は土木工事請負業だが副業もあり
- ・子会社は運送業及び建設資材のレンタル業
- ・X社は太陽光発電事業であるが譲渡対象外
- ・今般、売手社長逝去によりM&Aを検討
- ・スキームは100%株式買収
- ・希望売却価格は6億円

貸借対照表

科目	対象会社	子会社
現金	760	178
預金	118,822	174,980
受取手形	0	4,657
工事未収入金	84,882	
売掛金	12,530	31,710
未成工事支出金	117,658	
短期貸付金	542	
仮払金	2,132	47
流動資産	337,326	211,572
建物	4,904	13,680
建物附属設備	1,149	695
構築物	6,852	128
機械装置	37,153	803
車両運搬具	52,448	30,218
工具器具備品	11,078	764
一括償却資産	123	
減価償却累計額		-11,207
有形固定資産	113,708	35,081
電話加入権	1,446	
無形固定資産	1,446	0
出資金	4,790	287
差入保証金	32,805	40
積立金	6,821	
リサイクル預託金	289	521
投資その他の資産	44,706	848
固定資産	159,860	35,929
資産合計	497,186	247,501

(単位：千円)

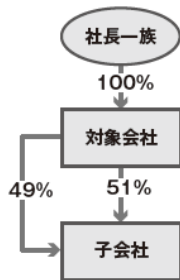
科目	対象会社	子会社
未払金	100,520	17,391
未払消費税	31,920	-3,891
未払法人税等	562	1,597
未成工事受入金	158,630	
預り金	2,880	1,916
仮受金	9	109
前受金	6	
流動負債	294,527	17,124
長期借入金	202,346	45,900
固定負債	202,346	45,900
負債合計	496,873	63,024
資本金	10,000	20,000
利益準備金	6,000	1,250
別途積立金	25,000	11,000
繰越利益剰余金	-40,688	152,228
純資産合計	312	184,478
負債・純資産合計	497,186	247,501

損益計画書の推移

(単位：千円)

科目	対象会社			子会社		
	*1期	*2期	*3期	*1期	*2期	*3期
本業売上高	929,933	887,269	1,100,039	191,085	217,318	236,279
副業売上高	24,091	17,748	17,018			
買収収入				3,600	3,762	3,600
設備買収収入				20,223	40,554	49,734
売上高	954,024	905,018	1,117,056	214,908	261,634	289,613
仕入高	720	827	780			
主要材料費	942	6,693	2,941			
外注費	3,625	4,631	2,495			
工事経費	554,459	494,425	624,090			
完成工事原価	559,747	506,575	630,306	0	0	0
売上総利益	394,277	398,442	486,751	214,908	261,634	289,613
販管費	386,279	431,473	331,623	234,051	252,132	278,359
営業利益	7,998	-33,031	155,128	-19,144	9,503	11,254
受取利息	9	21	6	10	6	6
受取配当金	28	23	20	2	2	1
買収収入	1,074	1,178	474			
雑収入	7,356	11,003	150,878	4,093	996	491
営業外収益	8,468	12,225	151,378	4,104	1,004	499
支払利息・割引料	2,906	3,471	3,382	852	920	826
営業外費用	2,906	3,471	3,382	852	920	826
経常利益	13,561	-24,278	303,123	-15,892	9,586	10,927
固定資産売却益	17,046	17,209	3,564	4,027	734	6,405
法人税等還付金	0	149	0	1,048		
特別利益	17,046	17,358	3,564	5,076	734	6,405
役員退職慰労金		0	288,000			
固定資産除売却損	40,171	801		545		38
特別損失	40,171	801	288,000	545	0	38
税引前当期純利益	-9,565	-7,720	18,687	-11,361	10,321	17,293
法人税等	2,200	0	506	402	180	4,792
税引後当期純利益	-11,765	-7,720	18,182	-10,959	10,500	22,085

事例2：顧問先の社長が経営不振の小売業の入札への参加を考えており、財務DDを依頼されました。案件概要は以下のとおりですが何に着眼してDDを進めますか？取得店舗、取得価格、取得スキームを入札時に意向表明することを求められています。



【案件概要】

- ・対象会社は小売業を営み関東圏に店舗を30店舗程度経営している
- ・子会社は卸会社であり、対象会社に製品を納入
- ・売上は年々減少傾向にあり、赤字が継続。
- ・今般、創業社長が引退と事業譲渡を決断。入札により相手先を選定
- ・スキームは事業譲渡を想定するが、譲渡対象店舗も含めて入札